

日本租税理論学会2024年度研究大会・総会プログラム(案)

1. 開催日程

2024年10月19日(土) 10時30分～10月20日(日) 15時50分

2. 研究大会会場と大会幹事

- 会場：日本大学法学部三崎町キャンパス10号館
ハイブリッド開催(対面+オンライン)+懇親会(19日)
〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町2丁目12-1 TEL: 03-5275-8509(代表)
(注): 水道橋駅 JR 総武線・中央線 東口出口: 徒歩3～5分 都営三田線 A2 出口: 徒歩3～6分
キャンパスマップ
[\(https://www.law.nihon-u.ac.jp/student/maps/\)](https://www.law.nihon-u.ac.jp/student/maps/)
[\(https://www.law.nihon-u.ac.jp/access/\)](https://www.law.nihon-u.ac.jp/access/)

○ 施設情報

- 研究大会会場：● 理事会会場：未定 ※オンライン開催も併行して準備中。

○大会幹事：阿部 徳幸 理事(日本大学法学部教授)・鳥飼 貴司 理事(日本大学法学部教授)

- e-mail: info@j-ast.com

3. 講演

「EU 付加価値税における事業者の仕入税額控除権の分析」
講演者：石村 耕治 会員

4. シンポジウムのテーマと報告タイトル・報告者

- テーマ：「内外の消費税／インボイス制度の現状と課題」
- 報告タイトルと報告者

司会：未定

- ① 「ニュージーランドのGST-現状と課題-」
報告者：篠原 正博 会員(中央大学経済学部教授)
- ② 「カナダのGST/HSTにおけるインボイス制度の分析」(仮題)
報告者：篠田 剛 会員(立命館大学経済学部准教授)
- ③ 「韓国の付加価値税とインボイス制度の現状と課題」(仮題)
報告者：阿部 徳幸 会員(日本大学法学部教授)
- ④ 「適格請求書等保存方式の導入の現状と問題点」
報告者：岡田 俊明 会員(税理士)

- ⑤ 「電子インボイス・デジタルインボイスの国際的動向」(仮題)
報告者：望月 爾 会員 (立命館大学法学部教授)

5. 一般報告(自由論題)と報告者

司会：未定

- ① 「法人税法における『公正処理基準』の再検討～会社法と金融商品取引法等との比較において～」(仮題)
報告者：糸田 孝一 会員 (税理士)
- ② 「消費税非課税取引におけるソフトローによる適用・解釈とその限界-助産に係る資産の譲渡等を中心に」
報告者：長澤 昇平 氏 (東京都立大学博士研究員)

6. スケジュール

第1日目 10月19日(土)

- 10時00分 : 受付開始
10時30分～10時35分 : 開会(理事長挨拶、開催校連絡事項)
10時35分～11時25分 : 一般報告①(報告35分・質疑15分)
11時25分～12時15分 : 一般報告②(報告35分・質疑15分)
12時15分～13時30分 : 昼食休憩/理事会(75分)
13時30分～14時20分 : 講演(50分)
14時20分～14時40分 : 質疑(20分)
14時40分～14時50分 : 休憩(10分)
14時50分～15時30分 : シンポジウム報告①(報告40分)
15時30分～16時10分 : シンポジウム報告②(報告40分)
16時10分～16時20分 : 休憩(10分)
16時20分～17時00分 : シンポジウム報告③(報告40分)
17時00分～17時10分 : 休憩(10分)
17時10分～17時40分 : 総会(30分)
18時00分～20時00分 : 懇親会(120分)

第2日目 10月20日(日)

- 10時00分 : 受付開始
10時30分 : 開会
10時30分～11時10分 : シンポジウム報告④(報告40分)
11時10分～11時20分 : 休憩(10分)
11時20分～12時00分 : シンポジウム報告⑤(報告40分)
12時00分～13時00分 : 昼食休憩/理事会/質問票回収(60分)
13時00分～14時30分 : シンポジウム報告①②③質疑討論(90分)
14時30分～14時40分 : 休憩(10分)
14時40分～15時40分 : シンポジウム報告④⑤質疑討論(60分)
15時40分～15時50分 : 閉会

7. 懇親会

会場：未定 / 参加費：5,000円(税込) (原則、事前予約必要)

8. 税理士会の認定研修

東京税理士会・名古屋税理士会・東海税理士会に申請予定

9. 予備報告会（プレビュー）の開催

2024年9月16日（月曜）敬老の日13時～17時（予定）

Zoom 配信ツールによるオンライン方式

*詳しくは、8月末に再度アナウンスします。

10. 報告者へのレジメ提出のお願い

報告者には、報告レジメを、2024年9月10日までに事務局 (info@j-ast.com) に添付メールで提出をお願いします。

提出いただいた報告レジメは、事務局が、研究大会プログラムに貼り付けます。

【注】今後、修正が生じましたら、逐次、[学会HP](#)でお知らせします。